

## 令和 2 年度 秋季高等学校総合体育大会陸上競技の部要項

- 1 主 催 滋賀県高等学校体育連盟・滋賀陸上競技協会・滋賀県教育委員会
- 2 主 管 滋賀県高等学校体育連盟陸上競技専門部・滋賀陸上競技協会
- 3 期 日 令和 2 年 1 0 月 2 9 日（木）・3 0 日（金）・3 1 日（土）
- 4 場 所 大津市皇子山総合運動公園 陸上競技場
- 5 種 目 男子の部（2 0 種目）  
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 110mH, 400mH, 3000mSC, 5000mW 4x100m, 4x400m,  
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投  
女子の部（1 9 種目）  
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 100mH, 400mH, 5000mW, 4x100m, 4x400m,  
走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投
- 6 参加資格 (1) 現在第 1・2 学年に在学する者、定時制、通信制は第 1・2・3 学年に在学する者。  
但し、同一学年での出場は 1 回限りとする。  
(2) 参加者は必ず登録者であること。  
(3) 参加者は前もって健康診断を受け必ず学校長の出場認知書を必要とする。
- 7 参加制限 1 校 1 種目 3 名以内、1 人 2 種目以内。但し、リレーは兼ねてもよい。  
リレーは 6 名以内とする。
- 8 競技方法 男女別学校対抗とする。男女別学校合計得点によって順位を決定する。各種目得点は、  
1 位 8 点～8 位 1 点とする。
- 9 表 彰 (1) 男女別総合優勝校に、優勝杯を授与して表彰する。  
(2) 男女別総合得点 1 位～6 位までの学校に賞状を授与する。表彰は 3 位までとする。  
(3) 男女別トラック・フィールド優勝校に、優勝盾と賞状を授与して表彰する。  
(4) 各種目 1 位～3 位までの入賞者に賞状を授与して表彰する。成績発表のアナウンス  
後直ちに玄関ロビーに集合すること。その際、優勝者の部旗の掲揚を行うので、当該  
校で準備し掲揚のこと。  
(5) 男女最優秀選手各 1 名に盾を授与して表彰する。  
(6) 大会新記録樹立者を表彰する。  
(7) 男女別総合優勝校の監督に盾を授与して表彰する。
- 1 0 申し込み (1) 申込締切日 郵送の場合 9 月 2 9 日（火）必着。F A X による申込無効  
持参の場合 1 0 月 1 日（木）9：3 0 まで  
アスリートランキングへの入力は 9 月 2 9 日中とする。  
(2) 申込先 滋賀県高体連陸上競技専門部 小寺 善正 宛  
〒525-0058 草津市野路東 3 丁目 2-1 玉川高等学校  
(3) 申込書類およびアスリートランキングへの入力について  
別紙エントリーマニュアルに従っておこなうこと。  
申込一覧表（校長印）を提出すること。  
(4) 最高記録について  
最高記録は、本年度の公認最高記録を記入する。
- 1 1 ナンバー  
カード ナンバーカードは専門部指定のもの（含腰ナンバーカード）を使用すること。
- 1 2 個人情報の取り扱いに関して  
(ア) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会以外に使用することはありません。  
(イ) 参加申込書の提出により上記（ア）の取り扱いに承諾を得たものと見なし、氏名・  
学校名・学年・記録を当ホームページに掲載し、本大会が認めた報道機関にも  
公表します。  
(ウ) 本大会が認めた報道機関が撮影した写真、映像が、新聞・雑誌・テレビ・大会報告  
書・ホームページ等で公開、放映されることがあります。
- 1 3 そ の 他 (1) 競技者は、申し込み後その競技に出場しない場合は「欠場届」を前もって提出し  
なければならない。用紙は、招集所におく、提出は競技者係へ。  
(2) 各学校は部旗を持参すること、その他必要事項はプログラムに記載するので熟読す  
ること。  
(3) 運営協力金として各校参加人数×5 0 0 円を納めること。  
(4) 各学校 2 名以上の審判員（公認審判員以外の人も含めて）が必ず出なければならない。  
補助員は下記の通りとする。  
申込人数 5—9 名…1 名 1 0—1 9 名…2 名 2 0—2 9 名…3 名 3 0 名以上…4 名  
(5) プログラム編成日・場所 1 0 月 1 日（木）9 時 3 0 分～皇子山競技場  
(6) 走幅跳・三段跳・投てき種目については、試技の回数を減らして実施する場合がある。  
(7) 大会での新型コロナウイルス感染症への対策については、プログラム編成会議で  
別に連絡をおこなう。